

『作業科学研究を進める』

～研究疑問を形作る～

日時

2023年6月10日(土) 10:00-12:00(受付 9:45～)

参加費 会員(日本作業科学研究会)：2000円 非会員：3000円

我部 舞希 氏

2020年3月 杏林大学保健学部作業療法学科卒業

2020年4月 杏林大学大学院保健学研究科リハビリテーション科学
専攻 博士前期課程(修士課程) 入学2022年3月 修了、日本作業科学研究会研究推進班委員、
現在は工務店(クボタ技建)で高齢者施設などの住環境整備に携わっている。話題
提供者

ファシリテーター

日本作業科学研究会 研究推進班 委員

近藤 知子 (杏林大学 教授)

小田原 悦子 (フリーランス)

高島 理沙 (北海道大学 講師)

中塚 聡 (諏訪共立病院)

内容

最初に、大学院での作業の研究を紹介します。その後、グループディスカッションにて、各自の臨床疑問や作業の研究についての疑問を述べあい研究疑問への落とし込み方を、参加者とファシリテーターによるディスカッション、ファシリテーターからのアドバイスを行う参加型の研修会です

対象者

定員15名(先着順) ※最少催行人数4名

申し込み
締め切り
5/27(土)

興味のある研究テーマはあるが、作業に焦点を当てた研究疑問を作り上げたい方、すでに進めている作業に焦点を当てた研究についての意見を求めている方など、自分の考えを発信し、フィードバックを求めている方は是非ご参加下さい。

QRコードか以下の申し込みフォームからお申し込み下さい。

<https://forms.gle/Ep7KS4CDLouUuJff8>

読み取れない方は、以下の問い合わせ先へメールを下さい

お問い合わせ先：nra20749@gmail.com (研修会事務局：中塚聡まで)



お問合せ先

日本作業科学研究会 オンライン研修会 開催要項

主催：日本作業科学研究会 研究推進班

日本作業科学研究会、研究推進班は、下記の通りオンライン研修会を開催いたします。

◆テーマ：「作業科学研究を進める～研究疑問の作り方」オンライン研修会（案内チラシもご覧ください）

1、日時：2023年6月10日（土）10:00-12:00（受付9:45-）

2、場所：ZOOMによるオンライン研修会

3、話題提供者：我部舞希（有限会社クボタ技建）大学院の修士論文の作業の研究を紹介します

ファシリテーター：近藤知子（杏林大学 教授） 小田原悦子（フリーランス、元聖隷クリストファー大学 教授）
高島理沙（北海道大学 講師） 中塚聡（諏訪共立病院）

4、対象者：どなたでも参加できます。

- ・興味のあるテーマは決まっているが、作業に焦点を当てた研究疑問を作りたい方
- ・すでに進めている作業に関する研究についての意見を求めている方
- ・自分の考えを発信し、それに対するフィードバックを求めている方は是非ご参加ください。

5、研修会の進め方

大学院での作業の研究を紹介し、その後、グループディスカッションにて、各自の臨床疑問や作業の研究についての疑問を述べあい、研究疑問にいかに関わり込むか、参加者とファシリテーターによるディスカッションとアドバイスを行う参加型の研修会です。参加者の皆さんには、申し込みフォームに「ご自身の研究に対する立場」や「作業科学研究について、講師や参加者の皆さんに聞きたいこと」を記入していただき、当日のディスカッションや質疑応答の場で、ご発言ください。グループディスカッションのあとは、ファシリテーターによるまとめを行います。

6、定員：15名（先着順）定員に達した時点で募集を締め切ります。（最少催行人数は4名）

7、参加費：会員 2000円 非会員 3000円 ※注意：日本作業科学研究会の会員です
（日本作業療法士会ではありません）

8、申し込み締め切り：5/27(土)

9、参加費入金締切：5/31(水) →入金後の返金はいたしません。キャンセルの場合、すみやかにお知らせ下さい

10、申し込み方法：以下のURL または QR コードからお申込み下さい

<https://forms.gle/Ep7KS4CDLouUuJff8>



◆お問い合わせ先：日本作業科学研究会研究推進班 研修会事務局：nra20749@gmail.com（中塚聡）まで